

- ベラルーシ歴史地理研究の最重要資料
- スラヴ人発祥の地とも称されるベラルーシ地域の古代から 2019 年までをカバー
- ベラルーシ人の生活(文化、教育、宗教、人口変動、経済、国境形成など)の理解に必須の基本的文献

ベラルーシ歴史アトラス (ベラルーシ語版)

ミンスク、「ベラルーシ地図製作」社、2020 年刊、336 頁

Гістарычны атлас Беларусі.

Мінск, <Белкартаграфія>.

2020. 336 с. ISBN9789855085639. (R271180)

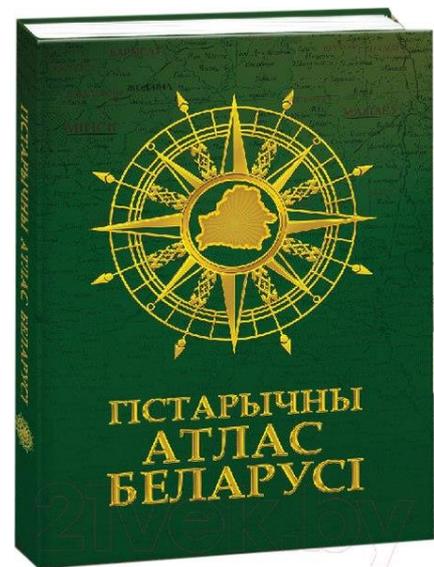
hard ¥27,280.

■本アトラスは、2009～2018 年に刊行された『ベラルーシ歴史大アトラス/Вялікі гістарычны атлас Беларусі』(全 4 巻)に基づいて製作された 1 巻本の歴史アトラスです。先行するこの 4 巻本の『大アトラス』の編纂にはベラルーシ科学アカデミー歴史学研究所とベラルーシ法務省「アーカイブ・文書業務局」とが協力しました。

■本アトラスには、『大アトラス』のほぼ 10 年にわたる刊行期間中に為された地図編纂学上・歴史学上の新たな学術的成果(発見を含む)をもすべて反映しています。

■『大アトラス』(全 4 巻)と異なり、利便性も考慮して、全 1 巻でベラルーシの全史をカバーしています。そして、300 点の重要な歴史地図を収録しています。

■ベラルーシの社会・経済の進化、行政・領土上の改革、政治・軍事史、民族過程、宗教関係、民衆の精神生活の進展などが反映されています。



■構成

第1部 ベラルーシ地域での人類の出現から 16 世紀中葉まで

1569 年の「ルブリンの合同」まで。即ち、ポロツク公国、モンゴル支配などのあとでベラルーシ地域を支配していたリトアニア大公国が、ポーランド＝リトアニア共和国の体制に組み込まれるまで

第2部 ベラルーシ地域を支配したポーランド＝リトアニア共和国の成立から 1795 年のこの国家の消滅まで

1795 年はプロイセン、ロシア、オーストリアによる三度目の「ポーランド分割」の年

第3部 ベラルーシ地域がロシア帝国の構成部分として存在した時代

1772 年～1917 年初め。

第4部 ベラルーシ国民国家体制の成立と発展の時代

20 世紀～21 世紀初め。